

議会本会議 8日開会(審議経過)

1、請願・陳情
○請願書並びに陳情書については、請願書が2件、陳情書が1件ありますが、請願書1件については所管の常任委員会へ付託し、その他については、議会運営委員会の意向のとおり配布することとしました。

2、系統議長会関係
○6月23日～25日「田川郡町村議会議長会視察研修」出席。
研修先は、新潟県佐渡市観光



日程第1
会議録署名議員の指名
今期定例会の会議録署名議員には5番議員 丹村咲男君、6番議員 佐々木次男君を指名

日程第2
会期の決定
(全員異議なしで、9月8日から9月10日までの3日間とする)ことに決定

日程第3
諸般の報告 (議長 米丸年二)

協会では佐渡観光の現状と課題についての研修で、観光協会が課題とする7つの課題の取り組みを具体的な事例のもとに研修を受けました。新潟県町村議会議長会では、新潟県における町村議会の現状と課題についての研修でありました。

○7月1日「田川地域国道整備促進期成会」出席。
その内容は、国道201号・322号バイパス建設促進についての、九州地方整備局並びに福岡県土整備部への要望でありました。

○7月3日「主要地方道田川直方線延伸整備促進期成会」出席。
その内容は、平成25年度事業報告、平成26年度事業計画並びに平成26年度要望について審議し、原案のとおり可決しました。

○7月3日「豊前地区三郡町村議会議長会正副会長会議」出席。
その内容は、三郡が当面する諸問題等の現状と課題等の意見交換会でありました。

○7月25日「福岡県介護保険広域連合議会定例会」出席。
その内容は、平成25年度一般会計歳入歳出決算の承認及び特別会計歳入歳出決算の承認等2議案について審議し、承認しました。

○8月26日「田川地域国道整備促進期成会」出席。

その内容は、国道201号・322号バイパスの建設促進についての国土交通省への要望でありました。
以上が議長報告です。

●議会運営委員長報告 (委員長 毛利英文)
○9月定例会に向けての議会運営委員会の報告でありました。その内容は、今定例会の会期については、議長の提案とおり9月8日から10日までの3日間とすることに決定しました。
次に今回の提出議案は、議案第21号「大任町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定について」から議案第25号「平成26年度大任町水道事業会計補正予算について」までの5議案であり、そのうち議案第21号並びに議案第23号から議案第25号については、各常任委員会に付託することにし、議案



第22号「平成25年度大任町各会計歳入歳出決算の認定について」は、8日の本会議で採決することに決定しました。
次に請願並びに陳情については、請願書が2件、陳情書が1件ありますが、請願第2号については所管の常任委員会へ付託し、その他については、各議員に配布するだけに決定しました。
以上の報告がなされた。

●田川地区消防組合議会議員 (松下 太)
○去る8月20日に開会されました平成26年第2回田川地区消防組合議会臨時会についてご報告します。
会議の内容は、議案第6号、財産の取得について、その内容は小型動力ポンプ付水槽車1台を購入するにあたり、議会の議決を求めるもので、原案のとおり可決致しました。



笑顔のたえない町をめざして おおう 議会報告

2014
9

記

- 9月8日 議会本会議 (出席者9名、欠席者1名)
(議会の会期の決定、議案の上程、提案理由の説明、採決等)
- 8日 総務常任委員会 (平成26年度大任町一般会計補正予算の審査)
- 9日 地域振興常任委員会 (大任町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定等の審査)
- 10日 議会本会議 (出席者10名、欠席者0名)
(各常任委員会委員長報告の内容審議と採決等)

平成26年9月定例会が9月8日から10日までの3日間の日程で開会されましたので、その審議内容と結果をご報告いたします。



本会議初日

総務常任委員会 8日開会（審査経過）

- 委員長 崎野 英樹
- 副委員長 毛利 英文
- 委員 田中 良幸
- 委員 丹村 咲男
- 委員 宮本 孝一



総務常任委員会

審査内容

● 議案第23号
平成26年度大任町一般会計補正予算について
内容は、既定の歳入歳出予算の総額に4億3千27万円を追加し、歳入歳出予算の総額を45億3千3百7万円とするものであります。
(質疑なし、討論なし、採決の結果、全員異議なく可決)

● 所管事務、諸般の報告
※住民第2課 敬老会の日程報告。大任町新型インフルエンザ等対策行動計画の報告。
※教育課 大任・今任両小学校の体育会、大任中学校文化祭、大任町総合文化祭、少年の主張大会の日程についての報告及び、一部事務組合立中学校設立準備会の名称変更報告。
※総務企画財政課 大任町暴力絶滅総決起大会の日程報告。
※特産品開発課 2万1千本のトルコキキョウの出荷状況、1万1千本の春出しトルコキキョウの苗の植付、桜マンゴーに続くライチの栽培報告。しじみ関連施設並びにしじみ生育の進捗状況報告。学校給食センター及び納豆加工センターの状況報告。

質疑&回答

○ 宮本委員 大任町の魅力あるまちづくりについて、下今任地区に子育て支援住宅の計画があると思いますが、どのような計画のもとで進めていますか。

○ 永原町長 用地交渉は、ほぼ了解を頂いております。そこに約18戸の住宅を建て、乳幼児を持つ町外の方の入居を優先させ、児童数の少ない今任小学校の児童の増加に繋がれば良いと思います。今年度、用地買収を終わらせ、平成27年度に計画を進めて行きたいと思っております。

○ 宮本委員 人口を増やすという事が大任町の元気のバロメーターになると思います。今、子育て支援の中で乳幼児医療の内容については、田川市が一番進んでいると思います。大任町は現在3歳までが無料になっていますが、今後、段階的に小学校6年生までが無料になるよう予算の確保をお願いします。また、



以上の報告がなされた。

● 田川地区斎場組合議会議員 (毛利英文)
○ 去る8月29日に開会されました平成26年第2回田川地区斎場組合議会定例会についてご報告します。

会議の内容は、認定第1号、平成25年度歳入歳出決算の認定については、原案のとおり認定致しました。

次に議案第3号、平成26年度田川地区斎場組合一般会計補正予算について、その内容は歳入歳出それぞれ2億87万3千円を追加し、歳入歳出それぞれ1億4千1百36万6千円とするもので、その主な内容は繰越金の補正であり、原案のとおり可決致しました。

● 監査委員報告 (宮本孝一)
以上の報告がなされた。



と行い、8月28日に町長に平成25年度大任町歳入歳出審査意見書を提出しました。その審査結果について次のとおり報告がありました。

(1) 決算について
各会計における計数については、正確であり、予算執行状況については、適正であると認められます。

(2) 各会計別決算状況
① 一般会計
一般会計については、実質収支額5億9千27万円の黒字決算です。町税における徴収率は、現年度分、滞納繰越分を合わせ91.6%であり、前年度と比べ3.0%良くなっているが、今後も滞納者の実態を充分調査し、滞納状況と理由を明確に把握して徴収にあたり更なる努力を重ねる必要があります。

② 住宅新築資金等特別会計
住宅新築資金貸付事業特別会計については、多大の延滞金があるので、これを平成25年度より、その回収を一般会計として処理することにした。回収額は8億67万円であり、平成25年度の収入未済額は6億4千8百41万円となっている。回収率は1.3%と非常に低く、前年度と比べ0.1%増であるが、回収にあたっては更なる努力が必要であります。

③ 国民健康保険事業特別会計
国民健康保険事業特別会計については、歳入歳出差引9千1百29万円の赤字決算です。徴収率は、現年度分、滞納繰越分を合わせ58.9%であり、前年度と比べ1.0%改善されているが非常に低い徴収率であり、歳出の主なものは医療費であるため、医療費の抑制を図ることが必要であります。

④ 後期高齢者医療特別会計
後期高齢者医療特別会計については、歳入歳出差引3百3万円の黒字決算となっております。

⑤ 水道事業会計
水道事業会計については、歳入歳出差引60万円の黒字決算となっておりますが、工事費の消費税還付金が約2千6百万円の歳入があり、通常では2千5百万円の赤字決算であります。一般給水料については、1百68万円の未収金があり今後、未収金対策については滞納者の実態を充分調査し、その滞納状況と理由を明確に把握し、督促状を発送するなど催告を促すよう、より一層の努力が必要であります。

⑥ 総括意見
平成25年度における一般会計は、5億9千27万円の黒字決算

ではあるが、一般会計の歳入は地方交付税、国、県支出金等に依存している現状であり、地方交付税、国、県支出金、地方債の合計は全体の76.3%を占めており、自主財源の占める割合は21.9%と非常に低い。

今後の財政運営は、歳出削減、抑制に対する取り組みをより強化し、収納においては、町税、住宅新築資金貸付金延滞金の回収、国民健康保険税等の滞納者の実態を調査し、滞納の理由を把握して収納率アップへの方法、手段等を早急に策定する必要があらむと思われる。

以上の決算監査報告がなされた。

日程第4～日程第9
議案の一括上程
(町長提出議案の説明と質疑及び各常任委員会付託)
質疑&回答
(質疑はありませんでした。)

(総務常任委員会に付託する議案等)
● 議案第23号 平成26年度大任町一般会計補正予算について
町一般会計補正予算について
(地域振興常任委員会に付託する議案等)
● 議案第21号 大任町特定教育・保育施設及び特定地域型保育

事業の運営に関する基準を定める条例の制定について
● 議案第24号 平成26年度大任町国民健康保険事業特別会計補正予算について
● 議案第25号 平成26年度大任町水道事業会計補正予算について
● 請願第2号 手話言語法(仮称)の制定を求める意見書の提出に関する請願書について
(常任委員会に付託せず即決した議案)
● 議案第22号 平成25年度大任町一般会計歳入歳出決算の認定について
● 議案第25号 平成25年度大任町一般会計歳入歳出決算の認定について
内容は、平成25年度中に執行した大任町各会計別の歳入歳出決算報告と、それに対する監査委員の監査意見書について審査したものであります。
(質疑なし、討論なし、採決の結果全員異議なく決定)
以上で、本日の日程をすべて終了し散会致しました。

両小学校の学童保育について、大任小学校では学童保育を1教室46名でかなり手狭で行っています。もう1クラス増やして事故等が無いような環境で学童保育が行われるような施策を考えてもらい、大任町の魅力あるまちづくりを町内外に発信して頂きたい。

○永原町長 町村会でも子育て支援の環境整備の問題は良く話し合いが行われています。小学校まで医療費を無料にしようとか、いつから行つのかとか、来年度を目的に議会に相談し、方向性を出していきたいと思えます。

以上で、総務常任委員会を開会しました。



地域振興常任委員会 9日開会（審査経過）

- 委員長 永原 高文
- 副委員長 次谷 國勝
- 委員 松下 太
- 委員 佐々木次男



地域振興常任委員会

審査内容
・議案第21号
大任町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定について

内容は、子ども・子育て支援法の施行に伴い、同法第34条第2項及び第46条第2項の規定に基づき、特定教育・保育施設の運営に関する基準及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める必要があるため、本条例を制定するものであります。

質疑&回答

○佐々木委員 大任町例規集の中で制定や変更の差し替えはどのようにして行いますか。条例整備が遅れているなら、今回の条例制定の内容が分かりやすい小冊子を頂けないでしょうか。



○住民課長 条例の整備は総務企画財政課で行っています。今回の条例制定は既存の3保育園については基準を満たしてお

り、新たにそのような園を申請した場合の基準を定めたものがあります。申請様式等の条例を12月議会に提出しますので、その時に詳しく報告します。

○佐々木委員 新しく幼稚園と保育園が一緒になった施設の現行と新制度の違いの分かる明確な資料を頂きたい。

○米丸議長 乳幼児を持つお母さん方の乳幼児相談を行っていますか。

○住民課長 社会福祉協議会



でスマイルプラザというものを開いております。そこで子育て支援関連で、乳幼児を持つ親を集めて講習会などを行っています。

○米丸議長 月にどのくらい行っていますか。

○住民課長 週1回です。

○米丸議長 他町村は内容も充実しており参加者も多く、町内の人も他町村に行っているみたいです。内容を充実させ

たくさんの方が参加するように広報誌等で宣伝してもらいたい。（質疑終了、討論なし、採決の結果全員異議なく可決）

議案第24号

平成26年度大任町国民健康保険事業特別会計補正予算について

内容は、国民健康保険事業特別会計補正予算を歳入歳出それぞれ5千7百73万7千円減額し、歳入歳出それぞれ8億5千8百93万6千円とするものであります。

質疑&回答

○米丸議長 町内の医院にはシエネリック薬品を置いていませんか。

○住民課長 町内の医院に確認したいと思えます。（質疑終了、討論なし、採決の結果全員異議なく可決）

議案第25号

平成26年度大任町水道事業会計補正予算について

内容は、収益的収入及び支出の既決額に収益的収入及び支出それぞれ9百万円追加し、収入支出の予定額をそれぞれ1億5千2百36万円と定めるもので、収益的収入については9百万円の営業収益の追加

補正。収益的支出については9百万円は営業費用の追加と営業外費用の減額を差引き追加補正したものであります。（質疑&回答）

○佐々木委員 4月に水道料金の値上げした後の状況を教えてください。

○水道課長 4月から値上げしましたが、実際の収益は5月収入分から、7月分から月200万円位水道料金が増えています。広報誌等で周知した結果、目立った問い合わせはありませんでした。

質疑&回答

○佐々木委員 監査報告では消費税還付金のため赤字決算になっていますが、今後、水道料金の値上げがあるのか見通しを教えてください。

○水道課長 大任町の水道施設はかなり古く、水道管本管等もやり直す時期にきています。島台浄水場建設費の償還や水道管等の工事が今後予想されますので、3年から5年後には料金の見直しが必要になると思えます。

○米丸議長 成光浄水場の工事計画はありますか。

○水道課長 成光浄水場は建設して四十数年になります。3年位前に配水池という水を貯めるタンクに穴が開いて大行事地区に多大な迷惑をおかけしました

ので、その配水池から来年度には工事に取り掛かりたいと思えます。

○永原委員長 現在水道料金の滞納はどの位ありますか。



○水道課長 収納率は97%、滞納額は決算で200万円位です。（質疑終了、討論なし、採決の結果全員異議なく可決）

○米丸議長 収入率は97%、滞納額は決算で200万円位です。

請願第2号

手話言語法（仮称）の制定を求める意見書の提出に関する請願書について

内容は、日本手話を言語と同等の言語として認知し、もって聴覚障害者が、家庭、学校、地域社会その他あらゆる場において、手話を使用して生活を営み手話による豊かな文化を享受できる社会を実現するため、手話の獲得、習得及び使用に関する必要な事項を定め、手話に関するあらゆる施策の総合的かつ

計画的な推進を図ることを目的とした法律（手話言語法（仮称））の制定が必要となっています。国に対して、上記内容を目的とした法律を制定するよう意見書の提出をしております。（質疑なし、討論なし、採決の結果全員異議なく採択）

「所管事務、諸般の報告」

※内容については、総務常任委員会と同じですので19ページをご参照願います。

質疑&回答

○佐々木委員 7月に作成した大任町防災マップですが、前回は平成19年3月に作成されましたが、今回はどの位の周期で作成されますか。また、内容の一部が古いデータの内容になっていますが防災の想定をどのようになっていますか。また、今年度の作成されたか教えてください。

○総務課長 今回は7年くらいで作成していますが、次回については大幅に記載内容の変更が生じた時に行います。また、今回の防災マップ作成については基礎資料については、県の資料については平成21年から平成23年の3カ年の資料であり、国土交通省の資料については平成19年の資料しか無く、同じデータで作成しました。本年度、国土

交通省が資料の見直しを行うとの事なので、その内容変更が分かり次第、防災マップの差し替えと言う事で各家庭に配布したいと思えます。



以上で、地域振興常任委員会を閉会しました。



給食試食会

9月8日の議会本会議で付託された議案第21号並びに議案第24号から請願第2号の4議案について、9月9日午前10時から地域振興常任委員会を開催し、慎重審議した結果、委員会は原案のとおり4議案を全員異議なく可決すべきと決定しました。

(質疑・討論・採決)

- 議案第21号 大任町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定について
- 議案第23号 平成26年度大任町一般会計補正予算について
- 議案第24号 平成26年度大任町国民健康保険事業特別会計補正予算について
- 議案第25号 平成26年度大任町水道事業会計補正予算について
- 請願第2号 手話言語法(仮称)の制定を求める意見書の提出に関する請願書について

《以上の議案については、質疑・討論なし、採決の結果、全員異議なく可決》

以上で平成26年第4回大任町議会定例会を閉会しました。

議会からのお知らせ

議会本会議 11日開会(審議経過)

議会では皆様方の生活に直結する予算などが審議されております。多くの方々に議会審議を傍聴して頂ければと思います。なお、次回の定例会は平成26年12月の予定です。

●大任町議会議長
米丸 年一

《議会たより編集委員会》

- 委員長 松下 太
- 委員 崎野 英樹
- 委員 毛利 英文
- 委員 永原 高文
- 委員 次谷 國勝



本会議最終日



編集委員会



●議会推薦の大任町農業委員会委員
平成26年7月19日で任期満了となる、農業委員(一般学識経験者)大任町の宇賀里美さん(左)、議会議員から次谷 國勝さん(中)が議会から推薦されました。

日程第1～第5
議案の一括上程
(各常任委員長報告、委員長に対する質疑・討論採決)



○総務常任委員長報告
(委員長 崎野英樹)

9月8日の議会本会議で付託された議案第23号の1議案について、9月8日午前11時から総務常任委員会を開催し、慎重審議した結果、委員会は原案のとおり1議案を全員異議なく可決すべきと決定しました。



○地域振興常任委員長報告
(委員長 永原高文)



給食試食会

